



広報 肱川

わき上がる
風でロマンの
町づくり

2004 (平成16年)

10月

いっせいにとぶぞー！セーの！！

9月26日、4つの小学校で運動会が行われました。現在では地区の運動会も同じ日にやっているところもあり、写真は大谷地区運動会の一場面。大人も子どもも一緒になって優勝めざして頑張りました。足腰痛いけど、来年もみんなでジャンプ！

259号
今月号の
主な内容

- 町報
 - ・台風に伴う被害状況 2
 - ・町議会9月定例会 4~7
 - ・肱川イベント松山広場 8
- 公民館報
 - ・運動会と敬老会 12
 - ・体協だより 15
 - ・四分市村について 16
- 森林組合だより
 - ・台風被害甚大 17
- 社協だより
 - ・まごころゆうパックの発送 18

町民の動き

人口 …3,071人(－3)
 男 ……1,468人(±0)
 女 ……1,603人(－3)
 世帯数
 ……1,084世帯(±0)
 (平成16年9月30日現在)



台風16号・18号襲来

町内各地で多大な被害

8月30日、台風第16号、続いて9月7日には台風18号が強襲。強風と豪雨により、崩土・倒木・建物破壊などの被害が発生しました。被害に遭われた方々にお見舞い申し上げます。

台風に伴う被害状況



台風16号

住宅・倉庫	14件	2,350千円
農地	15件	7,900千円
農業用施設	4件	15,500千円
公共土木	11件	28,000千円
林道	2件	5,500千円
治山	2件	30,000千円
商工	9件	130千円
畜産	4件	190千円
農業	64ha	8,194千円
林業	4ha	14,120千円
簡易水道	1件	10,000千円

計 **121,884千円**

台風18号

住宅・倉庫	12件	3,950千円
農地	2件	12,600千円
農業用施設	3件	30,000千円
公共土木	3件	15,000千円
林道	2件	11,000千円
治山	6件	48,000千円
畜産	3件	80千円
農業	162ha	19,680千円
林業	16ha	90,000千円

計 **230,310千円**

厳粛に戦没者追悼式



町内小・中学校生代表による献花

9月10日風の博物館で遺族・来賓等127人が参列して、肱川町戦没者追悼式が厳粛に執り行われました。

この追悼式は、明治維新より幾度かの戦争において殉じられた305柱の御霊のご冥福を祈るとともに、肉親を失くされたご遺族の悲しみと苦難に耐えられた

ご心労をお慰めするため、2年毎に行っているものです。

式場は、祭壇一面に飾られた菊の花の香りに満たされ、その中で全員の黙とうが捧げられました。その後大野町長の式辞、愛媛県知事他各団体からの追悼の辞、参列者による献花がしめやかに終わりました。

在宅療養者の方々を

町長が訪問

9月29日、30日に、在宅で長期療養されている方を町長が訪問しました。

皆さんと楽しいひとときを過ごし、心ばかりのお見舞いの品を贈りました。

町長の訪問をどうも楽しみに待っていてくださいました。介護をされているご家族をねぎらうとともに、今後もお体を大切に頑張ってください。励ました。



大野町長の問いかけに応える療養者

10月は、「骨髄バンク推進月間」です

あなたを待っている人がいます 骨髄バンクに登録を

毎年60000人の方が、突然、白血病などの血液難病にかかっています。

「骨髄液の提供(骨髄移植)」というあなたの善意が、白血病や重症再生不良性貧血などの血液難病患者さんの命を救います。

骨髄移植を成功させるためには患者さんと骨髄提供者(ドナー)の白血球の型(HLA型)を一致させる必要があります。

この一致する確率は兄弟姉妹間で4人に1人、それ以外では数百人から数万人に1人とまれなため、まだ多くの患者さんが骨髄移植を受けられないでいます。

全国でドナー登録30万人を目標に、骨髄バンクへの登録を呼びかけます。

愛媛県では「骨髄バンク登録窓口」を次のとおり開設していますので、20歳から50歳までの健康な方の登録をお願いします。

●お問い合わせ先

八幡浜中央保健所

八幡浜市北浜1-3-37

(保健企画課医療係)

開設日 火曜日

☎0894-2214111

〔町長〕

岩谷地区の生活再建計画でございますが、山鳥坂ダム建設事業につきましては、本年5月13日に肱川水系河川整備計画が決定され、今後15年を目標にダムが完成することになりましたことはご承知のとおりであります。

これによって、法的な位置づけができましたので、今後約3年かけて環境影響評価法に基づく諸手続きが行われ、これが終わればよいよ工事に着手できることとなります。この間に付替道路の測量設計や用地調査に着手していただくことになっておりますが、付替道路につきましては、岩谷地区上流部の2.1km区間におきましては、すでに今月の9日から現地測量を開始していただいております。ダ



ム建設に向けて、いよいよ本格的な取り組みが始まり、大変嬉しく思っております。

さて、ご質問の岩谷地区の生活再建計画につきましては、今までダム事業が決定しておりませんでしたので、生活再建計画の策定ができない状況でございましたが、河川整備計画が決定しましたことで、付替道路の測量設計ができ、ルートも決まりますので、これから具体的な検討ができるようになってまいります。

しかし、来年1月に合併を控えておりますので、それまでに何とか基本計画を取りまとめたいと考えております。このため国土交通省の補助事業によりまして、昨年度から水源地域生活再建基本計画を策定しておりまして、現在岩谷自治会で「岩谷地域検討委員会」を作ってください、各地区から推薦をいただきました17人の委員さんにより、今年の7月から具体的な内容の検討をいただいております。11月下旬には基本計画を取りまとめることになっております。

また、水没予定者の方に対しましては、「移転先はどこを希望するのか、代替農地はどれだけ必要か」などを詳細にお聴きする「意向調査」を実施していただくよう、お

願いをいたしておりますので、準備ができ次第取り組んでいただけるものと思っております。以上のような経過、見通しになっておりますので何かとよろしくご協力お願い申し上げます。

(3) 水源地域対策特別措置法について

今回のダムについても水特法が適用されるのではないかと思いますが、町全体の取り組みについて町長のお考えをお伺いいたします。

〔町長〕

水源地域対策特別措置法についてでございますが、山鳥坂ダムにおける水特法の運用についてのご質問でございますが、水特法の適用を受けるための指定要件は水没住宅数20戸または水没農地面積20ha以上となっておりますが、山鳥坂ダムについては既に平成5年12月27日付で指定を受けております。

次に、水源地域の指定範囲につきましては、基礎条件が著しく変化すると認められる地域となっており、基本的には大字単位で指定されますが、いろいろ影響範囲を勘案しながら決められることになっております。したがいまして、

町全体の指定にはならないわけですが、今後の協議の中でできるだけ広い範囲で措置をお願いしたいと思っております。

水源地域の指定を受けたのち、さらに水源地域整備計画案を愛媛県知事が内閣総理大臣に提出、水源地域整備計画の決定を受けまして、生活再建が図れますよう、住宅・生業・居住環境・社会基盤の面において必要な各種施設の整備を図るための事業がございますので、それらに基づきまして今後の課題として、いろんな努力を続けながら、そういうものに取り組んでまいりたいと思っております。ご理解賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2 町道及び農林道の登記について

肱川町においては、道路網の開発が推進され、県内でも最高ではないかと思われま

す。合併が近づいておりますが、これら町道、農林道について、現在、それぞれ何%程度の登記が出来るのか。また、未登記分について、新市に合併することについての申し送りはどうされるのか。お伺いいたします。

〔町長〕

町の管理する町道や農林道の登記率でございますが、平成15年度末現在で約50%となっております。未登記町道の問題につきましては、肱川町だけでなく、河辺村、現在調査実施中の大洲市、長浜町においても、それぞれ未登記があるわけでございます。全市の問題として今後取り進むことになっていく必要があるかと思っております。登記につきましても以前のよくな方法でなく、座標で測量しなければならぬなど、多額の費用を要します。また、平成12年度から、里道及び水路河川の所有権を市町村に移譲すべく法定外公共物にかかる国有財産の譲与の作業も進めているところでありますが、この譲与作業が完了しますと境界確認が非常に容易になりまして、登記にかかる時間や費用が少なくて済む等のことから、その譲与が完了するまでの間は登記作業を中止し、全市全体の問題として取り組んでいくのがいいのではなからうかと考えている次第であります。

神井恵一郎議員



1 中山間地域総合整備事業の進捗状況について

この事業については、県営土地改良事業として、肱川町、河辺村の2町村連携による広域事業として、河辺村13億円、肱川町が23億円、総額36億円の事業費を持って、平成12年度から計画、13年度から事業を実施されておることはご案内のとおりでございます。肱川町では農道整備、市の畦、大平、師走野、大屋敷、道野尾の5路線、用排水整備、藤野原地区の1箇所、集落道整備、予子林・協生地区の2箇所、営農飲雑用水整備が中央、鹿野川、予子林の3地域の水道事業が主な事業内容で、19年度が最終年度と理解しておりますが、合併を間近に控えまして、これらの事業の進捗状況、特に営農飲雑用

水整備、水道事業の進捗とその対応について、お伺いをします。

〔町長〕

中山間地域総合整備事業の内容につきまして、神井議員からいろいろお話がございましたとおりでございます。それらを進めておるわけでございますが、関係者の同意が得られないために、農道整備事業で中止したものの、あるいは、活性化事業では、岩谷の付替道路計画が確定いたしませんのでこの事業の終了が19年度ということとでございますので、活性化施設の神楽伝習館等につきましては、中止をいたしております。

現在、事業の進捗は、用排水路整備事業及び農道3路線が完了しております。

集落道路は2路線で整備をすすめております。予子林線と協生線であります。

営農飲雑用水は、2地区で整備を進めておりまして、残り1地区では、予定しておりました水源の利用が出来なくなり、現在水源の確保や計画の見直しを行っております。水源の確保につきましては、地域の問題として、格別のご協力をお願いしたいと思っております。

2 町道奥滝山・師走野線改良工事の今後の取り組みについて

来年の1月11日合併を控えまして、お尋ねしたいと思います。

肱川町の道路整備事業は、町道、農道、林道合わせますと459路線、総延長373,427mと、その内、町道の舗装率は70%と先の渡邊議員の質問でも評価されておりますように、県下でも道路密度は非常に高く、また、今回の合併する市町村の中でも改良整備が最も進んでおるといふふうに理解しております。合併後は他町村とのバランス等を考えますと、今までのような状況ではなくなるのではないかと危惧しております。奥滝山・師走野線は、地元の先輩が、戦前に一部開設をされまして、その後途絶えておりましたが昭和38年度より、肱川町の土地改良事業団体営農道の最初のいわゆる第1号の事業として着手、完成をした道路であります。その後、危険箇所が多く狭隘なため、改良を望んでおりましたが、たまたま、上中野地区の道路が昭和53年から地域改善事業として、着工されまして、平行して広常・上石丸・中野の地域間を結ぶ改善事業として、現職

の山口議員の御父君がちょうど広常地区の出身でございましたので、山口議員の御父君のご理解やご協力を得まして、この連絡道路として、残事業として、計画していただいておりますが、途中路線変更を余儀なくされまして、平成7年度から県単独事業として、改良工事がされまして、総延長2,957m中、約50%が改良舗装となっておりますが、今の諸般の状況を考えますと残事業につきましては、当初予算にも計上されていらないということで憂慮しているところでございます。そこで、今後の取り組みについて伺いたいと思います。

〔町長〕
師走野線の改良でございますが、町道奥滝山・師走野線の改良工事は、市町村道路県費補助事業により、平成7年度より実施し、平成15年度予算までに4億5千万円の事業費によりまして、762mの改良を行っております。

昨今の厳しい財政事情を反映して、市町村道路県費補助事業の予算についても非常に厳しい状況になっております。このため、限られた予算を有効に活用し、道路の整備を進めることがより重要になっており、事業箇所を厳選し、効率的・効果的

な執行が求められております。そのため、平成16年度予算より県費補助事業基本方針が示されまして、継続事業では、残事業費が1億円を越える路線を対象に再評価が行われました。町道奥滝山・師走野線も再評価が行われ、休止をすることになりました。平成16年度より予算計上が出来ないような状況になってきております。

今後、全線改良はむずかしい状況でございますので、局部改良により取り組みたいと存じます。実情をご理解いただきまして、ご協力をいただきたいと思います。



町議会9月定例会で議決された主な議案

◎ 監査委員の選任について

任期満了による監査委員に山内吉晴氏（大和）が再任された。

◎ 教育委員会委員の任命について

任期満了による教育委員会委員に森本ヒサ子氏（敷水）、浅野卓磨氏（柳）が再任された。

◎ ひじかわの森林を育む基金条例の廃止について

愛媛県森林環境の導入が予定されており、全県での取り組みとなるため条例が廃止された。

◎ 肱川町大駄場ふれあい広場の設置並びに管理に関する条例の制定について

肱川町大駄場ふれあい広場夜間照明の完成に伴い、肱川町大駄場ふれあい広場の設置並びに管理に関する条例を定めた。

◎ 肱川町夜間体育照明施設の設置並びに管理に関する条例の一部改正について

大駄場ふれあい広場夜間照明の完成に伴い、肱川町夜間体育照明施設の設置並びに管理に関する条例の一部が改正された。

◎ 肱川町少子化対策条例の一部改正について

平成17年1月11日に肱川町と大洲市、長浜町、河辺村との1市2町1村による合併が予定されていることに伴い、本条例を新市に引き継ぎ、あらかじめ、その経過措置期間を広く住民に周知するため所要の改正を行なった。

◎ 平成15年度肱川町歳入歳出決算認定について

平成15年度一般会計及び特別会計の決算が認定された。

◎ 平成16年度一般会計補正予算（第3号）

4億7,600万円の補正が可決された。

◎ 自治新興団体補助金（2,500万円）

・ 中山間地域総合整備事業費（県営工事負担金他）4,699.5万円
・ 予子林自治センター建設事業費（7,500万円）

◎ 公共土木災害復旧費（道路災害復旧）1億6000万円

・ 町単独公共災害復旧費（崩土、倒木除去）3,090万円
・ 農地・農業用施設災害復旧費（農道、農地復旧）3,299万3千円 他

◎ 平成16年度肱川町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

総額39万1千円の補正が可決された。

◎ 平成16年度肱川町介護保険特別会計補正予算（第1号）

総額383万2千円の補正が可決された。

◎ 平成16年度肱川町簡易水道特別会計補正予算（第2号）

総額705万3千円の補正が可決された。



第16回 肱川イベント松山広場 9月23日松山市道後放生園

恒例の「肱川イベント松山広場」が9月23日、秋分の日には松山市道後、放生園で開催され、松山市民や観光客など多くの人たちのふれあいがありました。このイベントは肱川町と松山地区肱川会の共催で実施されており、今年で16回目となりました。

オープニングセレモニーでは、大野和町長、松山地区肱川会坪田守雄会長の挨拶の後、威勢よく鏡割りが行われ、清酒「風の里」が来場者に振る舞われました。

新鮮野菜や特産品の販売では、道の駅、野菜等出荷組合からの応援もあり、売り上げは好調でした。また、肱川風陣太鼓の勇壮な演奏は道後一円に響きわたりました。

多少の雨は降りましたが、盛大のうちに終わることができました。

えひめ博 2004



9/25

収穫の秋

えひめ町並イベントも10月末で閉幕をしますが、肱川町の自主企画イベントのひとつ、天狗の足跡「作って食べよう大谷米」も収穫の秋になり、町内外から43名が参加し、大平の後藤忠さんの指導で今では使わない「唐箕」「足踏み脱穀機」で収穫作業に汗を流しました。子どもたちはゲーム感覚で、先輩者は若い時の苦労した思い出など、それぞれの気持ちを胸に秘めながら、収穫の秋を楽しみました。



9/25

だんだん肱川～上下流交流～
(風の博物館にて)



わ 輪を広げます。大洲を世界の中
か が守り、次の世代へ伝えていき
じ 自分たちが便利さの中で失いつ
ひ 河川の清流をこれから先、私たち
流域人になります。

肱川 未来宣言 2004年9月25日
肱川流域の大洲、肱川、長浜、
河川の4つの市町村で新しい大
洲市を迎え、笑顔あふれた肱川
流域人になります。

第20回 肱川ふれあいまつりのご案内

【日時】平成16年11月21日(日) 午前9時～午後5時 雨天決行

【場所】風のり広場(肱川町風の博物館・歌麿館横)周辺

肱川ふれあいまつりは、町内外から約6,000人のお客さんが訪れる町の最大イベントとなっております。今年は、肱川町として最後の肱川ふれあいまつりです。ご近所お誘い合わせのうえご来場下さい。

【行事予定】

時間	内容
9:00～	開会宣言
9:10～	実行委員長挨拶
9:30～	肱川会交流会
10:20～	もちまき
10:30～11:30	バリッ娘歌謡ショー
11:40～12:40	大富くじ 第1回抽選 受付締切(11:30)
12:40～	交通安全協会表彰式
12:50～13:30	ヒップボクシング大会 (※予選は午前9時開始)
13:30～	表彰式
14:00～15:30	岩本公水歌謡ショー
15:40～	大富くじ 第2回抽選 受付締切(15:25)
16:50	閉会宣言

【コーナーのご紹介】

商工ふれあい市	協賛団体コーナー
農協コーナー	フリーマーケット(中学校)
うどんコーナー	懐かしの駄菓子屋さん(肱川分校)
菓子・ジュース販売	実演販売他(生活研究会)
刃物販売コーナー	おふくろの味(ボランティア)
森林組合コーナー	ピストロ青年団
林業成果展	肱川郵便局臨時出張所
林業機械展	バザー(肱川愛♥あい会)
竹炭窯・竹炭商品販売	遊びの広場(「レク1」)
輪投げコーナー	健康度測定コーナー(福祉課)
えりも物産展	
特産品販売コーナー	ふわふわコーナー
交通安全教室コーナー	消防車展示コーナー

無料バス運行時間(宇和島バス)

中野小学校発 風の博物館発

8:00	8:40
8:50	9:20
9:30	10:00
10:10	10:40
10:50	12:00
12:10	15:30
15:40	16:30
16:40	17:10
17:20	17:30

途中停留所:

鹿野川大橋一鹿野川主
婦の店前一上鹿野川集
会所前

(注) 定期路線バスは有
料です。



バリッ娘
午前10時30分
開演

岩本 公水
午後2時 開演



町営住宅
入居者募集!

町営住宅の1戸が空
き室になりましたの
で、次により入居者
を募集します。

(概要)

団地名

鹿野川第2団地(柳)

募集戸数

1戸(3DK)

入居資格

所得額が20万円(月
額)以下で、入居後
住居移転ができる者。

構造

木造2階建(築5年)

延床面積

80.93㎡

家賃

33,200円

敷金

3ヶ月分以内/月

募集期間

平成16年11月10日まで

申込先

役場総務課(村田)

☎3412311

全国一斉 「女性の人権ホットライン」 電話相談開設のお知らせ

相談内容

女性の人権問題に関するあらゆる相談
(夫やパートナーからの暴力《DV》、職場等におけるセクシュアル・ハラスメント、性犯罪等の女性に対する暴力、ストーカー行為、女性差別、離婚問題等の家庭内問題等) (無料・秘密厳守)

日時

平成16年11月21日(日) 午前9時～午後9時
女性に対する暴力をなくす運動(11月12日から25日までの2週間)に合わせて実施する。

電話番号

089-932-1875(女性の人権ホットライン)

相談担当者

人権擁護委員(弁護士資格のある者も含む)、法務局職員

主催

松山地方法務局
愛媛県人権擁護委員連合会

明日のあなたを考えて… 年金はあなたが主人公です。

11月6日～11月12日は年金週間です。

「いい老後」にちなんで、毎年、11月6日(いろいろご)から12日までの一週間は年金週間です。

国民の一人ひとりが年金を身近で大切なものとして考え、公的年金制度の意義や役割を正しく認識し、年金制度に対する理解を深めていただくため『年金週間』が定められています。

年金は自分自身の老後の問題と認識して、この機会に、あなたの、そして家族の年金についてももう一度考えてみましょう。

国民年金は、老齢基礎年金だけでなく、万が一の時の障害基礎年金、遺族基礎年金があり、生涯に渡ってあなたの生活をサポートする制度です。

しかし、もし保険料の未納があると、年金額が少なくなったり、年金が受けられない可能性も出てきます。

将来確実に年金を受けていただくためにも、保険料をきちんと納めましょう。

納め忘れがなく、安心便利な口座振替をぜひご利用ください。

秋の火災予防運動

実施!



川上支署

11月9日から11月15日までの一週間「火は消した? いつも心にきいてみて」を統一標語に全国一斉に秋の火災予防運動が行われます。

川上支署においても、火災予防を図るためこの期間中に高齢者宅や一般住宅の防火診断及び防火対象物の立入検査などを行いますのでみなさんのご理解とご協力をお願いします。



これからの季節は、暖房器具などの火を取り扱う機会が多くなるため、火災が起こりやすくなります。

みなさんの家庭や職場から火災を起こさないため、暖房器具やガスコンロなどに異常はないか、使用方法は間違っていないか、消火の備えは万全かなど、家庭や職場内の防火のチェックをしてみましょう。

あなたを守る

119

11月9日は119番の日

「火は消した?」

いつも心に

きいてみて」

「EM生ごみ堆肥」を 使ってみよう パート④！

●畑や庭で…

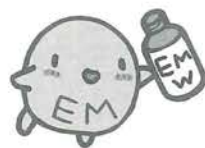
出来上がったEM生ごみ堆肥を、畑の畦と畦の間に入れ、その上に土を盛ります。このとき、生ごみ堆肥を一ヶ所に固めて入れずに、土とよく混ぜ合わせて入れます。生ごみ堆肥を固めて入れると、生ごみに含まれている水分が多いため、腐敗をおこす原因となり、ウジなどの虫が発生する恐れがあります。

植木などに使用する場合は、深さ20～30cmほどの穴を掘って埋めます。このとき、EM生ごみ堆肥は単独では酸性が強いため、作物や植物の根に直接触れないようにしましょう。

ただし、畑に入れてから、土が酸性化する心配はありません。

●プランターで…

プランターでEM生ごみ堆肥を使用する場合は、まず下層に土を入れ、中層に土とよく混ぜ合わせたEM生ごみ堆肥を、さらに上層に土をかぶせ、一週間以上経過してから、種まきや苗などを植えてください。



EM生ごみ堆肥は、夏場で10日、冬場で30日ほどで土にもどります。また、EM生ごみ堆肥を、何回か土に入れておくと、コロコロした黒く良質な土になり、ミミズなどが発生することがありますが、これは良い土に生まれ変わった証拠です。

●花壇や鉢植えで…

EM生ごみ発酵液（生ごみ堆肥製造中に発生する液）を花壇や鉢植えの肥料として使用する場合は、週に1回程度1,000～2,000倍に薄めて散布してください。

EM生ごみ発酵液の中では、EMがさまざまな栄養素を餌にして、その活動が活性化された状態になっています。しかし、空気に触れることで、悪臭が発生しやすく、発酵液そのものが変質することがあります。このため、濁ったEM生ごみ発酵液は、できるだけ早く使用するよう心がけましょう。

EM活用事例 パート②！

「環境教育が地域全体の取り組みに！」

愛媛県越智郡上浦小学校

義務教育のなかで、総合学習がスタートしたがその大半がボランティアや環境をテーマに地域とのつながりを重視したものとなっている。総合学習でEMを取り入れている学校は、全国で2,000校にも上り、取り組みの早いところでは1998年頃から始まっており、環境教育のコンテストでも、EM導入事例は上位入賞の常連となっている。

このようにEMの爆発的な広がりや、EMが安全で比較的安価なこと、児童や園児にでも容易に増やすことができ、このEMを使うことにより、生ごみの有機肥料化や河川の浄化を自ら体験できること。また、目に見えない有用微生物たち（EM）の働きによって、環境を汚染するライフスタイルから、環境を浄化し自然生態系を豊かにするライフスタイルへの転換が可能であり、生きる力をはぐくむ本質的な教育効果も併せ持っていることにあるようだ。

愛知県岡崎市立緑丘小学校や長野県池田町立会染小学校のEM活動は、地域の環境活動を一変させ、環境教育活動のモデル校として全国に知られているが、ここで紹介する上浦小学校もその代表的な学校である。

上浦小学校では、2000年に校長の深い理解のもと、前任校でも子供たちとEMボカシをつくり、枯死しかかった天然記念物の桜を甦らせた実績がある村上教頭が子供たちに呼びかけ、EMのすばらしさを説き、給食センター排水の悪臭処理や水の浄化に取り組んだのである。その成果に興味を持った子供たちのEM活動の輪は、学校の近くにあるどぶ状態となっていた川の浄化活動へと広がり、翌年には、高学年を中心に全校的な取り組みとなり、給食センターの米のとき汁で大量のEM発酵液をつくり、悪臭のひどいヘドロだらけの大きな潮取りの浄化に挑戦したのである。

（※潮取りとは、満ち潮の場合は水門を閉め、引き潮のときに水門を開いてそこに溜まった水を放流する、河口にある調整池のこと。）

下水処理施設が整備されていない上浦町の潮取りにはヘドロが50cm以上も溜まり、夏にはひどい悪臭を発生する問題の場となっていた。

子供たちはEM投入前のヘドロや悪臭の調査はもとより、生物調査も行い、その後の浄化の経過も詳しく調べている。

EM投入後一週間で悪臭は消え、半年でヘドロの大半は消えた。一年後にはまったく姿が見られなかった魚介類が目立つようになり、外側の海ではアサリが取れるようになったのである。

この成果に驚いた町民は小学生に負けられないと、EMによる環境浄化に取り組んだのである。

その後、町役場の協力で上浦小学校にEM活性液の製造装置が設置された。学校は行事のたびにEM活性液を父兄に配り、使用法の説明会も頻繁に行っている。その活動の成果は、子供たちに将来への自信をはぐくんだばかりでなく、町全体の環境問題に本質的な解決法を提示し、実行させたのである。

問い合わせ先 肱川町役場 町民課 ☎ 34-2311

※EM活性液は大谷及び予子林自治センター前又は肱川町役場で無料配布していますので、どなたでもご自由にお持ち帰りいただけます。

公民館報

肱川町公民館
☎ 34-2307



わがまち運動会

毎年恒例の運動会が各小学校で行われました。あいにくの雨で途中で終わったところもありましたが、どこの地区も熱気むんむん、激戦が繰り広げられました。年に1、2回は競争することもないと、体がなまりますよネ!!



町内各地で敬老会

今年、肱川町内では昨年より4人多い837人の方が70歳以上を迎えられました。
9月19日・20日の2日間、町内7カ所で敬老会が行われました。各自治会、かわかみ荘の主催で、アトラクションなどさまざまな催しを披露し、長寿の祝いを行いました。
おじいちゃん、おばあちゃん、長生きしてね!!



敬老会



■■■■■ 平成16年度 第3回ひじかわ学び講座 ■■■■■

『正月飾りを作ろう』 参加者募集

ふるさとの良さ再発見!! オリジナルの正月飾りで、新年を迎えませんか?

- ◇ 日 時 12月18日(土) 9時～(受付 8:30～9:00)
- ◇ 場 所 肱川町公民館(研修室)
- ◇ 対 象 どなたでも参加できます。
- ◇ 定 員 30人
- ◇ 内 容 『正月飾りを作ろう』
- ◇ 参加費 200円(材料代)
- ◇ しめきり 11月25日(木)
- ◇ 申込み方法 電話でお申込みください。
- ◇ 備 考 (1) 軽装でご参加ください。
(2) 小学3年生までは保護者が同伴してください。



第2回ひじかわ学び講座 手打ちうどん作り(9/11)

お問い合わせ・申込み先 肱川町公民館 (☎34-2307)

◎ 図書館だより ◎

町立図書館から

○県図書「迷子本」のお知らせ

ご自宅に、こういった本がありませんか?

本のタイトルの下に[A][B][E][F][L][I]～[9]のシールが貼ってある県図書を捜しています。

もし、該当するマークが入った県図書がありましたら、至急、図書館まで返却してください。

○9月の新刊

- ・川島 隆太 『いっしょによもうよ 親子音読ペア絵本』
 - ・菊地 清 『あいうえお どうぶつずかん』
 - ・J・K・ローリング 『ハリー・ポッターと不死鳥の騎士団上・下』
 - ・河合 純一 『夢 追いかけて』
 - ・和田 行男 『大逆転の痴呆ケア』
 - ・澤田ふじ子 『釈迦の女』
- その他



○図書の貸し出し、リサイクル本について

図書の貸し出し期間は10日間、借りられる本はお一人様5冊までですので、借りられる方は、このことを固く守ってください。

また、図書館入口に置いてあるリサイクル本は、差し上げますので、ご自由にお持ち帰りください。

ほほえみ

中野幼稚園

運動会2日前の朝のひととき

- A児 なんかわくわくするな！
B児 なにか？
A児 運動会よーだって明日の次やもん。
C児 ほんと、たのしみー。
目をキラキラ輝かせ、子どもたちの気持ちは、「運動会」という同じ目標に向かって今、一つです。
- A児 今日じゃったらええのになアー！
- 園外保育に出発する時の1シーン—
- A児 K先生の車、速いー!! 速すぎ。
B児 速すぎんよ。
A児 だって、もうあそこまで行ったのに。
B児 普通よ。
A児 ……だってなー、心配なんよ。
教師 心配？何が心配なん？
A児 ううん、何でもない。
言葉には出さないけれど、K先生の安全を気遣ってくれる優しいAちゃんでした。
ちなみにK先生の車は、早く出発したの
で先に遠くへ行っただ
けで、きっちり法定速
度の範囲内でした。



みんなの幸せを願って

中野小学校 上田 敏広

今、教育現場では国の方針で「ネットワーク」の構築が進められています。これまで学校では、学級担任を中心とする教員個人の力で問題を解決しようとしてきました。それを改め、今後は組織の力で対応していきます。

そのためには、何か起こってから組織をつくっていったのでは間に合いませんから、あらかじめ市町村や中学校区単位で「ネットワーク」を整備しておく必要があります。教育委員会がコーディネーター（まとめ役・進行役）となり、学校関係者はもちろん、多くの地域の人材に幅広く御協力を願って、機動力のある組織をつくっていくことが望まれます。

次に、この「ネットワーク」を使って実際の問題に

対応する場合、児童生徒一人ずつ別々の「サポートチーム」を組みます。例えば学校の友人関係に苦しむ中学生に対し、小学校時代の学級担任がサポートに加わると効果があるかもしれません。また、授業に集中することができず学力不振に悩む児童に対し、地元の小児科医のアドバイスが役に立つかもしれません。

このように「ネットワーク」を構築し個別に「サポートチーム」を組む対応は、すでに多くの地域で実践されています。効果をあげています。合併後の新大洲市において、早急はこの態勢が整備されるよう、微力ながら働き掛けていきたいと思っております。地域の皆様にも「子どもたちみんなの幸せを願って」の趣旨のもと、御協力をお願いいたします。



ファインダー

平成16年の今年の干支は「甲の申」年です。干支は十干・十二支からなり、60年に一度同じ干支が巡ってきます。甲という干支は、物事のはじめを意味し、旧来の殻を破り、革新の歩を進めなければならぬということになります。また、申という支は伸と同じでのびるという意味です。つまり、新しい物事を創造しそれを発展させる年ということになるようです。

では、今年も早くも10月になり残すところ2カ月程度となりましたが、新しい物事の発見と発展はあったでしょうか。全体としては大きな動きがどんどん進んだ1年でした。

身近な問題を考えると何より市町村合併が挙げられます。この1年で話が着々と進み、来年1月には1市2町1村が一つの市になることになっています。合併するとどうなるかいろいろ話がありますが、何より大事なものは、全体の発展ではないでしょうか。合併することによりさらに肱川に発展があるよう望んでいます。残りの2か月も発展のためにより考えを伸ばし進んでいってほしいものです。

体協だより

9/5 体育協会長杯レクバレー大会

町体育協会長杯レクバレー大会がトレセン他の会場で開催されました。

今年度は、好評だったこともあり昨年より4チーム多い16チームの参加がありました。各会場でブロック別リーグ戦、トレセンで各ブロック1位のチームで決勝トーナメントを行いました。どの試合も今年こそはという勢いがあり、白熱した試合展開となりました。

選手・役員の皆さん大変お疲れさまでした。なお、結果は次のとおりです。



優勝 おむすびころりん



準優勝 ライム



第3位 ゆず

家庭教育

子育てのヒント

子どもは「親」のぬくもりを求めています。

人は愛され理解されたがっている存在です。理解されないときの不満がたまるとキレることもあります。突然子どもがキレたとき、本人も親も理由がよく見えず、怒ったり苦しんだりしますが、理由はあるのです。

日ごろから相手の話をじっくり聞く、同じ目の高さで考える、深い関心を払う、といった姿勢を親が身につけることで、子どもは親に愛されている実感を得ることができます。

子どもは愛されていると感じるとき、安定した気持ちで問題に立ち向かうことができます。そして不必要に攻撃的にならず、他者や問題を受け入れることができ、大きく成長できるのです。

子どもが愛されていると実感できるコミュニケーションをする

平成16年度家庭教育手帳（文部科学省／愛媛県版）より抜粋

注目

9/10

役場裏河辺川河原
(駐車場)で発見!!

絶滅危惧種

ナマズ目アカザ科

分類群：汽水・淡水魚類

種名：アカザ(和名)

ランク：絶滅危惧Ⅱ類(VU)



今月のことば

今月のことば
看とめる
相手のいいところを
見て心に留める
みとめるということ
良いところは良いと認める
大らかな心で接していきたい
中野区自然観察会
指導員 杉本 由美子

四分市村について (前編)

地名は文化財の一つと言われているが、現在、市町村合併で古来の地名はほとんど失われていく。今回、古い地名を考察できる資料が見つかったので紹介しておきたい。

旧大谷村の昔の村名は四分市村と言った。四分市村が大谷村に変わったことについては『新編肱川町誌』に詳しい。すなわち大洲藩からの土免の通知、『寛政九年丁巳年大谷村土免相極之事』の記載からである。それまでの免(年貢の命令書)は四分市村宛であった。

大谷広常の岡村利三氏は子ども頃、大洲の親戚へ遊びに行くと、末広座横の魚市場にヒデさんという人がいて「どこから来たのか」と聞かれた。「自分は大谷から来た」と答えると「四分市かな」と言われたそうである。大洲市五郎にも大谷という地名があるからである。昭和初期頃までは四分市大谷と言われていた。

では四分市という村名は、いつから、どんな理由で呼ばれていたのかわかるか。大谷の歴史に一番詳しくあった故宮武熊丸氏の『郷土史研究資

料集』の中に「大谷村ハ五在所山(海拔六六九米)ノ東方の麓に在リテ戸数二三〇、人口千八百十余、戦国時代は四分市村と称シ」とある。

昭和四十三年愛媛県教育委員会が発行した『県境の民俗』という報告書の中に桜井久次郎氏の『伊予三滝城論考』と題する論文があり、ここに紀氏系伝が引用されている。

実道(文亀二年六月没)の代に三滝の枝城が書かれており、六つの城の一つに四分市白石城と出ている。親安の代には、「四分一、白石城代大塚源十郎元義知行五百石、預役人四分市邑武左衛門」と記載がある。

大洲藩加藤氏の家史『北藤録』宝暦九年(一七五九)編集の中には泰恒が綱吉から受けた朱印状のなかに「四分市村」が載っている。



四分市村宛の土免

『愛媛県史資料編 古代・中世』に小早川文書小早川敬平自筆所領目録(延徳三年)が紹介されているが、その中に、「一伊豫國越智郡内大嶋四分寺」の記載がある。これは大島四分一地頭職に関するものであるが、『宮窪町誌』はこの拠点位置がどこかは分からないと記している。

西予市宇和町の愛媛県歴史文化博物館で、毎年文書講座が開かれている。平成一四年度は「明治三年奥野郷百姓中騒動を讀む」と題し、講師は柚山俊夫先生。第三回目は平成一五年三月二日に行なわれた。

この騒動は明治三年宇和島藩領の北部全域にわたった奥野郷一揆(野村騒動)と言われているものである。

明治二年、雨天が多く米・大豆が凶作となり、奥野郷の農民が税代納のため榎の実値上げを要求するなど各地で農民の憤懣が渦巻いた。翌明治三年三月二十日川津南・古市・伏越・窪野の四ヶ村

が乳母山へ寄り集まり蜂起した。これに呼応して野村郷・宇和郷・城下組・河原淵組の農民も村出して野村に集結したのでその領域は七十三ヶ村に及び七四五二人に広がった。西村からは九七人、予子林からは三月二三日夕刻二二〇人が参加した。このとき怪我をした予子林の吉太郎に対し野村の庄屋緒方惟貞から三〇貫の見舞金が贈られている。西の住吉神社にはこのとき使った大縄が奉納されている。

さて、文書講座の教材は五種類用意されたがその一つは『宇和島藩東京日記』(明治三年)であった。これは役所が農民に通告した内容である。

一従前大豆納方正豆無之分、時相場代銀ヲ以毎春三月限皆納之定ニ御座候処、昨年遠作ニテ金穀不融通困窮差迫上納用捨之義願出、事情無餘義相聞候ニ付、收納高四分一用捨申付、夫々奥之郷屯集之者共速ニ歸村、農業ニ相掛リ候事

(以下次号)

肱川町風の博物館専門員

富永 勲

台風16号、18号来襲により立木倒壊など被害は甚大

大型で非常に強い台風16号、18号により管内の農林業に甚大な被害をもたらした。

肱川は、九州等と違い小さい山に囲まれているから暴風でも大丈夫だと認識していたが、その考えは根底から覆された。風は天から吹き下りて、杉、桧は言うに及ばず、根の頑丈な雑木まで根こそぎ倒された。(倒木被害状況)



(名荷谷) 杉、桧林



(上森山) 杉、桧、くぬぎ林

森林組合だより

復旧については、保安林事業、復旧造林事業、その他の事業を導入して全力で取り組みますので被害を受けている箇所を組合までご連絡ください。

(組合でも被害箇所調査中)

大洲市森林組合
肱川支所
☎34-2121

椎茸増産計画について

乾燥椎茸の最新情報

- ※ 今年の乾燥椎茸の市売平均単価は、4,013円となっており、価格は全体的に強保合で推移している。
 - ※ 大分の椎茸業者が中国産を国産と偽って商売、逮捕される。2件目
 - ※ 椎茸植菌に対する補助、今年度は2万個以上に対し50%補助確定、17年度の要望は1万個以上に対し、1袋1,000円をお願いしています。
 - ※ 自動植菌機1台、補助事業で導入決定、共同槽場等の利用者に貸出します。
 - ※ 中国が大豆を買占め価格が高騰している。大量の石油消費国になっており、四年後に北京オリンピックも開催されるなど、乾燥椎茸の将来に大吉
- 椎茸作業について**
- ※ 今年の秋は雨が多いので、原基形成の条件は最高に良い、新規の槽起こしは、種菌に合わせて適期に実施して下さい。
 - 327号、10月中旬。290号、10月中下旬。241号、10月下旬。115号、11月中旬。を目安に実施
 - ※ 椎茸原木の伐採時期がやってきます。三分紅葉を目安に、温度が下がった、天気の良い日に実施して下さい。

造林事業について

- 1、苗木の注文は、10月中旬にお願いします。
- 2、造林補助事業が変わりました。
- ※ 委任事業(所有者施業)の場合の採択基準
植林……年間2反5畝以上
間伐……年間5反以上
下刈その他……年間5反以上
- ※ 委託事業(組合施業)の場合の採択基準
植林……年間1反以上
間伐……年間1反以上
下刈その他……年間1反以上
- ※ 地目が畑、田は農業委員会での目変更等の申請を行ってください
- 3、森林を伐採する時は、森林組合へお知らせください。
- ※山林……30日前までに届出
- ※保安林……伐採許可申請必要
(申請がない場合は、補助採択できません。)

社協だより

肱川町社会福祉協議会
☎(0893)34-2312

まごころゆうパックの発送

肱川町・肱川町社会福祉協議会では、今年も町内に在住されている満70歳以上の独居の方に「まごころゆうパック」を9月17日・18日に発送しました。

町内82人の方々に日用品等を詰め合わせた小包を送り、大変喜ばれました。

発送準備では、郵便局の方々に作業していただき、大変お世話になりました。

ご協力ありがとうございました。この事業は、肱川町と



共同募金一般配分金で賄われております。10月1日からは、赤い羽根共同募金活動が行われますので、今後ともご協力お願い申し上げます。

尿失禁について

！ 排尿のトラブルに気づいたら！

中年女性に多い『尿失禁』。自分の意思に関係なく尿が漏れる病気です。ひどくなると生活に支障をきたすこともありますが、適切な対応（ケア・治療）で快適に暮らすことができます。一度お話を聞いてみませんか。

日時 平成16年11月18日(木)
午後2時30分～3時30分

場所 肱川町保健センター 2階 集団指導室

講師 おだクリニック
院長 織田 英昭 医師

内容 『尿失禁について』

参加を希望されます方は、
肱川町社会福祉協議会（☎34-2312）まで
ご連絡ください。

ご芳志

当協議会に、次の方からご寄付をいただきました。
福祉関係事業に活用させていただきます。
誠にありがとうございました。

京都市	藤野原	柳	上嵯峨谷	椽の木瀬	共 栄
堀内	藤田	浅野	下石	松田	上野
矩昭様	重量様	卓磨様	勲様	龍明様	浩二様

給食サービス

肱川町社会福祉協議会では、毎年6回（10月～3月）まで月1回、独居及び身体障害者の方を対象に給食サービスを実施します。
昨年度は約60の方が利用されました。
今回希望されます方は、民生委員さんを通じてお申し込みください。

11月のカレンダー

保健衛生 保健センター ☎34-2340

11月の当直医

種別	日(曜)	行 事	場 所	時 間
母子保健	17(水)	乳児健康診査	保健センター	13:00~13:30
	19(金)	竹の子クッキング	保健センター	9:30~14:00
老人保健	15(月)	リハビリ教室	保健センター	13:00~16:00
予防接種	11(木)	ポリオワクチン	保健センター	13:30~14:00
その他	25(木)	そよ風の会	保健センター	13:00~15:30

	日(曜)	病 院 名	場 所	電話番号
一 般	3(水)	松元産婦人科医院	中 村	24-3067
	7(日)	石川内科	若 宮	24-3306
	14(日)	小川整形外科	三の丸	23-5596
		きどおか外科・胃腸科	長浜町	52-3003
	21(日)	中塚内科	西大洲	24-0606
	23(火)	東大洲城戸眼科	東大洲	24-1010
28(日)	大久保内科クリニック	八多喜	26-1131	
救 急	月・火	市立大洲病院	西大洲	24-2151
	水	加戸病院	若 宮	24-5101
	木	大洲記念病院	徳 森	25-2022
	金~日	大洲中央病院	東大洲	24-4551

*一般の当直医は変更になる場合がありますのであらかじめ、連絡してからお出かけください。

燃やせないごみ

【収集日】 11月15日(月)
*前日までに指定の場所へ

【収集地区】
小畑井・萩野尾・汗 生
肱 栄・小 藪・大 和
中 野・鹿野川・大谷地区

古紙収集日

11月20日(土)
*当日の朝7時までに
指定の場所へ

犬とねこの引取り

11月1日(月)・8日(月)
15日(月)・22日(月)
29日(月)
*当日の朝10時までに
役場に連れてきてください。

ペットボトル・白色トレイ

*当日の朝7時までに
指定の場所へ
右岸地区 11月 8日(月)
左岸地区 11月10日(水)

行事予定表

- 3 (水) 大谷地区秋まつり
- 5 (金) 町老人クラブ運動会
- 8 (月) 熱き風心を開く人権集会
- 9 (火) 予子林秋まつり
- 13 (土) 中央地区秋まつり
- 19 (金) 自治会長会
- 20 (土) 肱川会との交流会
- 21 (日) 第20回肱川ふれあいまつり
- 28 (日) 防火デー
- 29 (月) 町税等出張受入れ

社会保険一日出張相談所

大洲商工会議所
11月8日(月)・24日(水)
内子町商工会
11月9日(火)・25日(木)

行政相談

【日 時】 11月5日(金)
午後1時30分~4時30分
【場 所】 肱川町公民館 青年室
【相談員】 角田 和三

心配ごと相談

【日 時】 11月5日(金)
午後1時30分~4時30分
【場 所】 肱川町公民館 青年室
【相談員】 玉井 清・山本百千恵

人権相談所

【日 時】 11月1日(月)
午前9時~午後12時
【場 所】 肱川町公民館 青年室
【相談員】 人権擁護委員
中塚 忠・台本 曙美

慶 弔

■ おすこやかに ■

- 8/22 二宮 生ちゃん (上鹿野川)
- 9/7 桑原 聖汰ちゃん (上鹿野川)
- 9/18 高尾 莉々ちゃん (久 保)
- 9/28 菊池 北斗ちゃん (中 野)

■ やすらかに ■

- 香渡カ子子さん (91歳・広 常)
- 兵頭 誠喜さん (56歳・久 保)
- 藤田 満子さん (80歳・藤 野 原)

わが家のアイドル

No.240

もうすぐ3歳

山田 やまだ

鈴ちゃん りんちゃん

(上鹿野川)

平成13年11月10日生



山田 やまだ

沙依ちゃん さえちゃん

(中居谷)

平成13年11月12日生



はじめまして。鈴です。毎日ぼっぼ園で、お友達と元気に遊んでいます。元気がいっぱい、明るく笑顔たっぷり、私と仲良くしてね!

「大きくなったね。」といわれるのがとってもうれしい小柄な沙依です。パパに似てすこし?!やんちゃだけど、ぼっぼ園に着ていく服は自分でえらぶという女の子らしいめんもあるんだよ♥

父 智巳さん
母 美和さん

父 天洋さん
母 美穂さん

あれから12年
あのときの赤ちゃんは、今



沖野 隼也くん しゅんやくん
平成5年1月4日生
—上鹿野川—



中宮 志穂さん しほさん
平成5年1月9日生
—協 生—



富永 敦子さん あつこさん
平成5年2月20日生
—月野尾—



岡村 隆太くん りゅうたくん
平成5年2月25日生
—広 常—

平成5年4月29日発行、町創立50周年記念誌に「産声」で登場した赤ちゃんは、小学校6年生に成長。

あれから12年、今日までの道のりには、本人・ご家族・幼稚園・学校それぞれに、さまざま喜びと困難があったことでしょう。

義務教育の一つを終えるという人生の大きな節目の年を迎えた今、肱川町は流域の河辺村・大洲市・長浜町と合併し新「大洲市」となります。

平成17年3月には、新市誕生後、小学校の初めての卒業生。

そして4月には大洲市立肱川中学校の初めての入学となります。

中学校では、国語・数学・理科・外国語など広い範囲でいわば人間の財産とも言えることを学び、生きる喜びと、生きぬく力を与えられることでしょう。

社会の環境と思春期の中にあつて時には、難しい問題をはらむことがあるかも知れません。

学校と家庭そして地域がしっかりと手を携えて事に当たれば、必ずや道は開かれることでしょう。